

# 京都教区時報

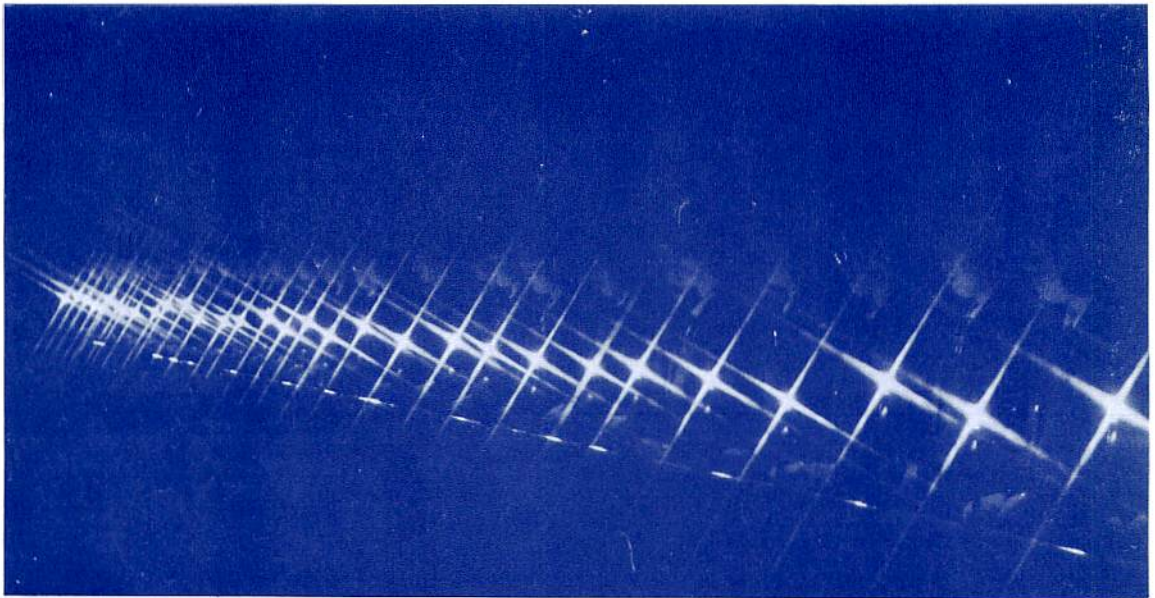
第106号

田中司教認可

毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨  
編集 京都カトリック教理センター 住所 京都市左京区仁王門通新高倉東入 Tel 761-9095

特別付録 教区分布図・教区めぐりすごろく



セント・ヨゼフ女子学園

## 母のなやごし場じ

「天地の主である父、私はあなたをほめたたえます。あなたはこれらのことを、知恵のある人や賢い人には隠し、小さい者にあらわして下さいました。そうです。父よ、これはあなたのみ心でした。」(マタイ11の25-26)

仕事の昼休みには小さい姉妹が作ってくれる弁当と一緒に働く方々と数人で輪になって食べます。一時迄各々外出したり、又残っておしゃべりします。私は靴下のつくろいや、はがきを書いたりしながら休んでいます。そっししながら主に話を聞く方にいます。全く生き生きととびかう会話を耳を傾け、喜び、苦しみ、不満に共に心を合わせています。この程度のことしか私にはできません。そんな時おばさんがふと、

「あなたはよう書くな、私ら字なんぞよう書かへん、時にはひらがなでもどうだったやろかと思うわ」

「でも、おばちゃんは一生涯懸命生きてはる」

「いや、誰でも年をとればあたり前や、姉妹さん。あんたも年をとったらこうなるわ、あんたは若いんやから、そのままであえんや、わかったふりしているのを見ると、なんやこましくしてくるわ、あんたはこの世間を捨てて、その道に入ったんやから、人のいうことに耳をかさんでもええ。ほんなら迷うやろ、決めるのはあんたやけど、真っすぐあんたの道に向かわなあかん」というのです。この目立たないおばさんのことばを通してイエズス様は、けきの福音を語ってくれたのでしょうか。

(イエズスの小さい姉妹)



# 京都教区宣教司牧評常任委員会

'85 10月 10日

## 議題

一、基本方針と優先課題に関して、司教団に質問の手紙を送る事について。

二、教区創立五十周年の取り組みについて。

## 講演

「基本方針と優先課題の目ざすも  
の」 神林師(司教協議会秘書)

先のニコラス師の講演に続き、神林師の講演は、基本方針についての不明な点を明かす事が出来た点、非常に有益であった。ニコラス師の講演同様、その要旨をお知らせすることが必要かと思うが、紙面の都合上、ここに報告出来ない事をおゆるし願いたい。講演の要旨は他の方法を通じてお伝えしたいと思う。

但し、基本方針の目的は次の事にある事を心に留めておこう。

「福音宣教は神の民全員の共同責任である」そのため「福音宣教共同体」を育成する。又そのため一

九八七年全国会議を設立する。

議題一の質問の件について、いろいろ意見があつたが、反応を示す事はよい事であるし、又、教区ビジョンの具体化のかね合いのためには大切な事として一応、司教の添え書きをつけて司教団に送る事とした。

議題二については、司祭評でまとめた、五十周年の取り組みから三つの点  
一、ビジョンにそつて  
二、何かの記念行事をする  
三、記念誌を発行する  
の三つの点についての取り組みについて司牧評としての案を司教に提出する。内容については目下評議員を通じて打診中である。



## 司教の足跡

9月

- 1日 團部教会・施設訪問
- 2日 故ヒューズ師遺族来訪
- 3日 Z氏令姉来訪。真如苑代表来訪。(他)カリタス会理事會
- 4日 ネオ求道共同体代表来訪
- 6日(日)河原町教会ミサ
- 7日 (學)近江兄弟社理事長来訪
- 8日 平城NT合同會議
- 9、10日(日)教区宣教司牧評常任委員 宗臨時役員會
- 11日 宗臨時役員會
- 12日 司祭評常任委。MM管区長来訪
- 13日(日)小山教会ミサ。北白川訪問
- 14、18日 Y師来訪。教区付司祭默想會(森司教)。ツーシェット師見舞
- 20日(日)東舞鶴教会創立30周年ミサ
- 21日 Y師来訪。カト新座談會
- 22日 滋私中高連代表来訪
- 23日 教区内男女管区長會(奈良)
- 24日 教区将来について考える會。訪問客多数
- 25日 宗緊急役員會。Y師と面談
- 26日 スペイン巡礼団と面談
- 27日(日)九条教会30周年ミサ
- 28日 司祭評定例會
- 29日 T師来訪
- 31、2日 社会司教委勉強會(鎌倉)

よけが顔



「小さい頃の思い出を聞かせて下さい。」

「時間がきたら、教会には毎朝ね、もう否応なしですよ。だから毎日、子供の時からミサ答へへ行って。ドミニコ会のミサ答えというのはまた違うんですね。」

「いくつかからです。」  
「そうですね。幼稚園の頃から見習いで入っていたでしょ。そして昔はラテン語で答えなきゃならない。だけど幸いにもドミニコ会のミサは短かかったんで割り合いました。しかし、中学から福岡の小神学校に入った時、そこではローマ式のミサでしたから、全部やり直して行ってね。でちよつと難しかったですね。」

「ですから病気の時以外は毎日御ミサに与りました。そしてモーゼの御祝日には主任司祭が私の為にローソクをもう一本立ててくれて……。そういう事を思い出しますね。」



# がんばった ウォーカソン

'85 9月24日 (奈良) 11月4日 (京都)



頑張って歩きます! (京)

84歳のおばあちゃんも

頑張っています。(京)

## 第七回

### 京都ウォーカーソン

京都ウォーカーソンも第七回目を迎へ小学校一年生になりました。ウォーカーソンには三つの意味があります。一つ、募金活動。二つ、ピクニック、三つ、世界、特にアジアの人々の苦しみの共感です。スポンサー探しをしながら隠れた人々の苦しみを伝えるのです。協力。これ程これにふさわしい言葉はありません。感謝。皆様に

## 西舞鶴

### 日星高等学校

去る11月9日(土) 生徒162名、職員13名が参加。スポンサー約3000人の協力を得、感謝のうちに進行することができました。



ほくも雨の中、ベビー・カーで参加したよ。(奈)



出発前、さあはりきって (奈)

## 第三回

### 奈良ウォーカーソン

奈良ウォーカーソンも今年で、第三回を迎えました。

世界の多くの目が、アフリカに向けられている今日、私達の住んでいるアジアの中にも飢えや迫害に苦しんでいる多くの人々が、いると思います。

その苦しんでいる人々のために私達は、単に、より多くの募金を行うためだけでなく、彼らの苦しみを心身共に、分かち合うことの大切さ、そういう意味で犠牲しな

がら歩く8kmは、大きな意味をもつと思います。

「兄弟の痛みを、自分の痛みとする」ここに、ウォーカーソンの主旨があるのではないかと私は思っています。

最後に、当日雨天にもかかわらず参加して下さった方々そしてスポンサーの方々、又、いろんな形で御協力下さいました方々に感謝申し上げますと共に、来年も行うであらう、この『歩く福音宣教』をよろしく御願います。

(大和郡山教会・橋本 猛)

## 聖書週間

★★★みことばによる喜びの輪

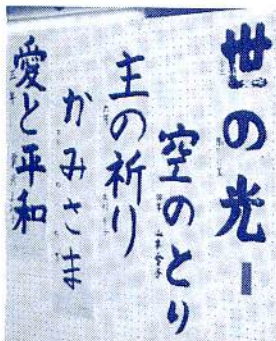
### ★朗読コンテスト

成人の部 (高校生以上) 9名、児童の部 (小・中学生) 13名、遠くは四日市、姫路、堺からも参加。

残念ながら今回は司教賞の該当者なし。まだ出場されていない方来年は挑戦されてみてはいかがでしょう。

### ★みことば書道展

今年には教区を越えての応募も多く397点もの力作がとどきました。ベトナム難民の子どもの慣れない筆をあやつつての微笑ましい作品、



しっかり 書けたでしょ!





教区スケジュール

12月

- 1日(日) 丁の小さい姉妹友愛会創立記念ミサ
- 3日 教区内カトリック幼稚園長会
- 6日 園部聖家族幼の司教座巡礼。司牧評常任委合宿
- 7日 S.N.D創立者列福記念ミサ
- 8日(日) 伊勢教会堅信ミサ
- 9日 メリノール会三重地区集会(上野)
- 17日 20日 司教協臨時総会
- 22日 Xマス市民の夕べ(茶教会)
- 24日 Xマス市民の集い(河原町)
- 24日 25日 クリスマス大祝日
- 京南司祭集い
- 26日 メリノール会クリスマス会(唐崎M・ハウス)
- 28日 30日 エンカウンター(津・研宗館)
- '86年1月
- 1日 正月元旦ミサ
- 4日 教区内司祭修道者新年ミサ及び懇親会

やおだいにしに!

ジャクソン師(津教会)は、脚の手術のため2ヶ月の予定で帰国。

Yメキシコ震災緊急援助

第一次締切は11月15日(金)(11月号)となっていました。引き続き救援金を受け付けています。

振込先 千601 京都市中京区河原町三条上ル  
京都カトリック会館  
郵便振替 京都024724 カトリック京都  
教区事務所

銀祝 おめでとうございます。

- ウィチタの聖ヨゼフ会
- Sr. Sr. マグダレン 林 (高野)
- セントジョゼフ若林 (衣笠)
- Sr. テレサ平賀 (大阪・池田)

＝クリスマス・オラトリオ＝  
(演奏と歌唱で表現される聖劇)

日時 12月22日(日) AM10時 ミサ中  
場所 西院カトリック教会

★その日の「みことば」として朗読の所でオラトリオが入ります。子供たちは自分たちの役割について勉強し、懸命に取り組んでいます。是非一度見て下さい。

＝市民クリスマスの集い＝  
日時 12月24日(火) PM 8時～9時

啓光学園 (男子)

昭和61年度生徒募集

中学校 120名  
入学試験日 3月3日(月)～5日(水)

高等学校 360名  
サビエンスコース、クリアコース  
入学試験日 2月14日(金)  
2月15日(土)

〒573 枚方市禁野本町1丁目13-21  
TEL. 0720(48)0521(代)

共に祝いましょう  
フィリピンの人たちと  
クリスマスパーティーを!!

日時 12月25日(水) PM 2時  
ミサ後、パーティー  
場所 京都カトリック会館 6F  
(京都市中京区河原町三条上ル)

♥お手伝い下さる方を募っています。  
連絡先 教区事務所  
☎075(211)3025 徳 迄

愛と平和のクリスマス コーナー

日時 12月19日(木)～25日(水)

場所 四条河原町阪急百貨店地下1階

★クリスマスの真のよろこびと平和を多くの人びとに伝えるため馬小屋の模型を中心にクリスマスコーナーを上記で開催いたします。  
♥コーナーでは、聖書、クリスマス絵本、カード、カセットテープ、スライド、ビデオ、馬小屋セットなどを取り揃えて皆さまのお出をお待ちしております。

主催/女子パウロ会

聖書クイズ 10月号 解答

① 72人 ② 5つ、7つ  
③ 二羽 ④ 24の座  
⑤ 14万4千人 ⑥ 8人  
⑦ 第2 ⑧ 10分の1  
⑨ 7人 ⑩ 3千人

▼多数の御応募ありがとうございます。抽選の結果、次の5名の方が当選と決まりました。(敬称略)

- ▼宮西陵子(津) 南野 森(北白川) 福田明美(西舞鶴) 高塚 宏(四日市) 平塚よし子(九条)
- ▼聖書クイズ及びその他の連載ものは特別企画のため紙面の都合により休ませていただきます。
- ▼皆様の投稿、御意見を待ちっています。
- ▼066京都市左京区仁王門通り東入 京都カトリック教理センター「時報編集部」宛お送り下さい。

◆Xマスも今やファッションのひとつ、日本人の生活にすっかり定着した。その賑わいの中で真理に飢え祈りや愛を求め、初めて教会を訪れる人も多い。渴く心に光を届けられれば...と願う。(よ)

